



ようこそ岡山大学歯学部オープンキャンパスへ



岡山大学
OKAYAMA UNIV.



歯学部長 大原 直也





岡山大学歯学部 of 教育理念・目標



歯学部は良き歯科医療人を育成し、歯科医学を研究、発展させることを目的としています。

社会のニーズの多様化と国際化が急激に進む中で、歯科医療もますます高度化しつつあります。

歯学部では「**国民への高度な歯科医療の提供**」と共に「**先端的な歯科医療の研究開発**」を重視した人材育成を行っています。

グローバルな活動力と連携力を有した「実践的歯科医療人」の育成

グローバルな活動力と連携力を有した 「実践的歯科医療人」の育成

■ 専門教育（科目の構成）

- ▶ モデル・コア・カリキュラム準拠
（全国共通能力基準をクリア） …………… 60～70%
- ▶ 独自のカリキュラム（多彩な能力を修得） …………… 30～40%

■ 独自のカリキュラム

- 1 早期見学実習 1年次（図1）
- 2 チュートリアル（問題発見解決型学習法） 1年次（図2）
- 3 自由研究演習（研究室配属）または歯学国際交流演習（ODAPUS） 3年次
- 4 医療コミュニケーション学演習 3年次
- 5 EBMとプロフェッショナリズムへの覚醒 4年次
- 6 在宅介護歯科医療・シミュレーション実習（図3） 5・6年次
- 7 診療参加型臨床実習 5・6年次（図4）



図1 早期見学実習



図2 チュートリアル



図3 シミュレーション実習



図4 診療参加型臨床実習

学士課程教育の構築：進化しつづけるカリキュラム

ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）の設定と見直し

カリキュラムポリシー・カリキュラムマップに基づく体系的カリキュラム編成

多様化する社会のニーズに即応した教育内容

アクティブ・ラーニングの積極的応用

60分授業化と単位の実質化促進

研究マインド育成プログラムの設定

グローバル人材育成科目の導入

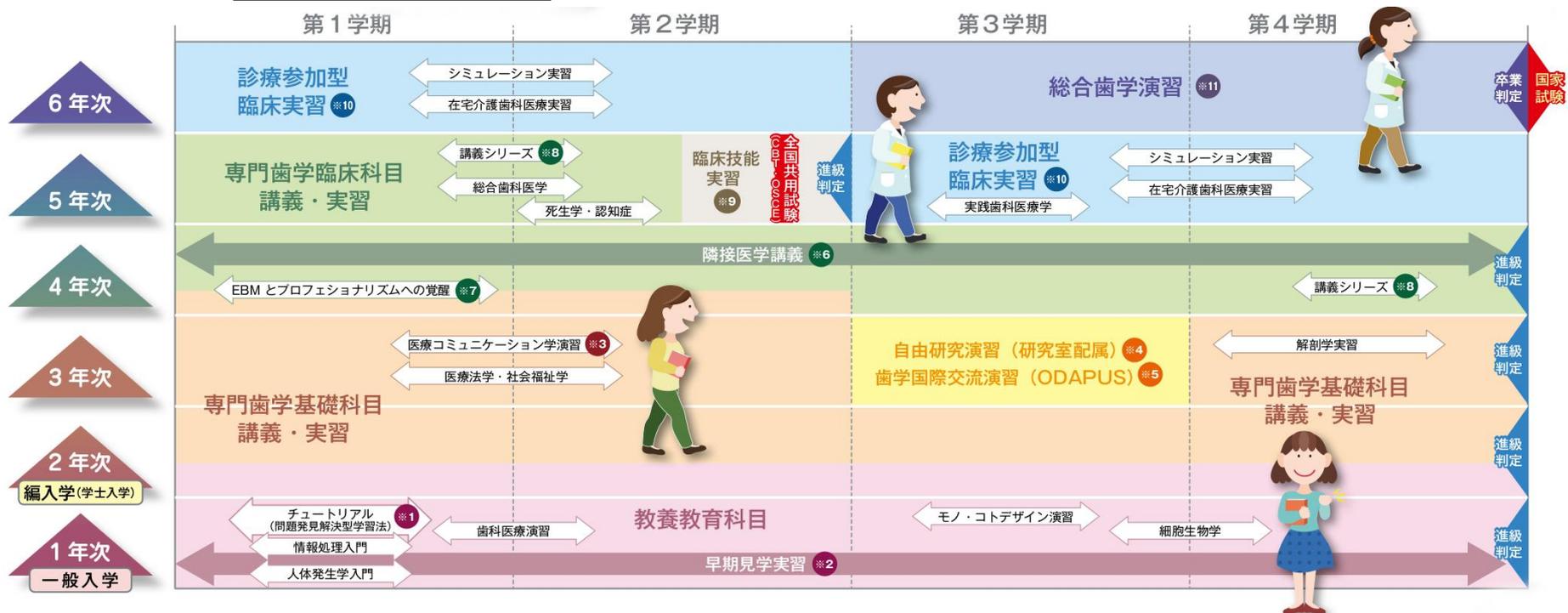




カリキュラムの概要



1学年 53名



各研究分野において学生が自ら実験研究に参加し、科学的視点を得ることができます。



海外の大学の聴講生として短期留学し、広い視野を身につけます。



岡山大学医学部から講師を招き、臨床医学について学びます。



実際の臨床の現場にて、教員の指導のもとで臨床技能と態度を養います。

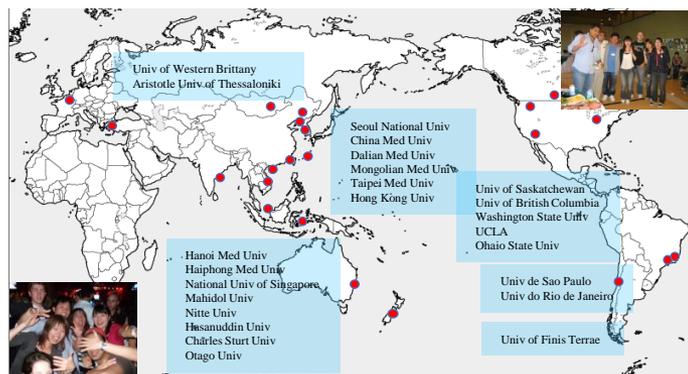




特色ある教育カリキュラム ODAPUS - 学生交流プログラム



Okayama University Dental School Short-Term Study-A**U** abroad
(Exchange) Program for Undergraduate **S**tudents



国際協定校36校

- ・1～3か月の短期留学
- ・3年生の3学期
- ・2018年から全学年

- International Friendship
- Exposure to Culture Difference
- Language Skill Training
- Future Acceptance as Postgraduate Students/Staffs
(One of the selected Super-Global Universities)



Presentation after Exchange Visit

2001年から岡大生派遣
2012年から海外生受入

派遣学生: 総計209名 (2001～2019)
受入学生: 総計129名 (2012～2019)

2021年はWeb交流を実施

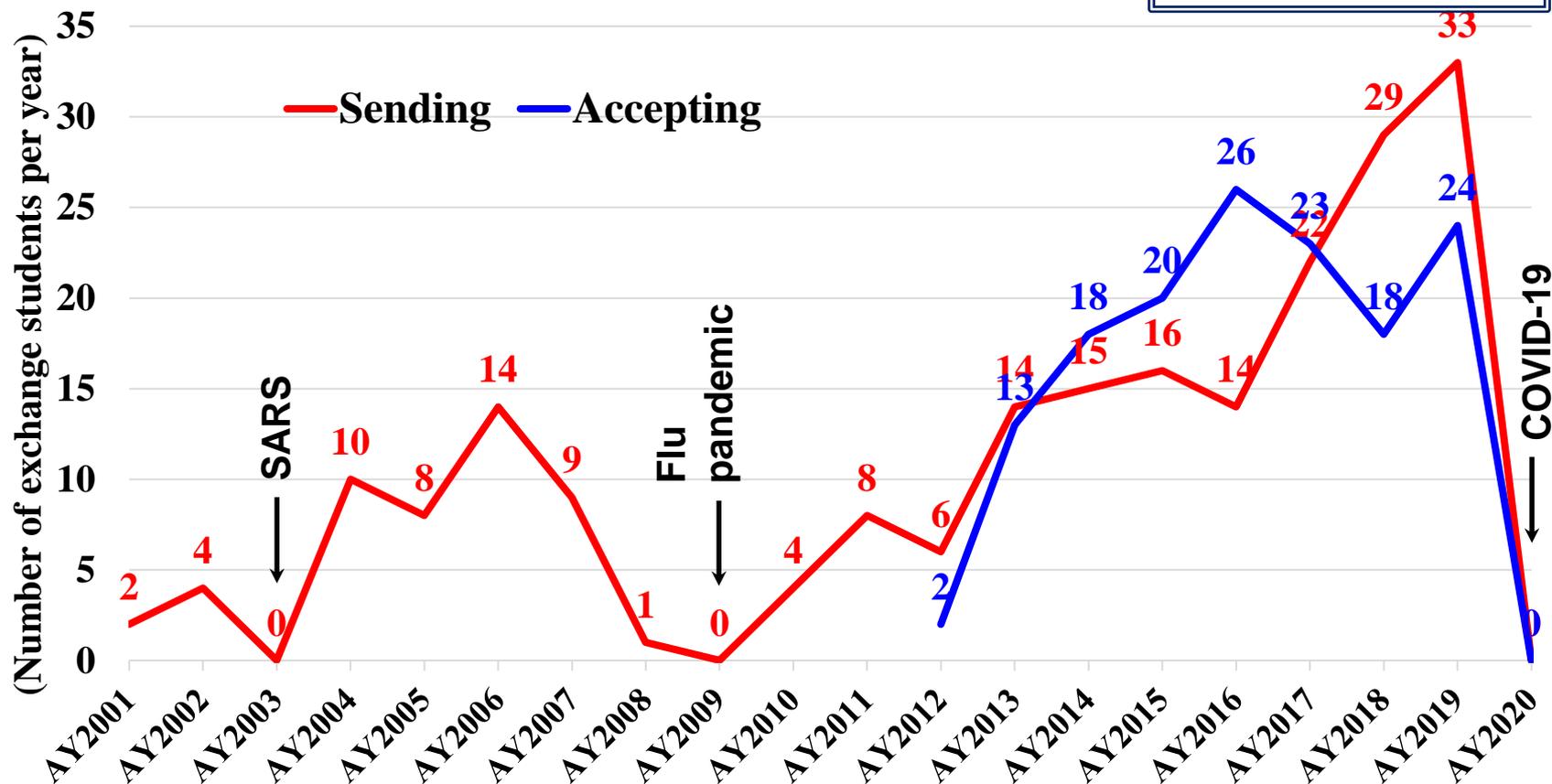




特色ある教育カリキュラム ODAPUS - 学生交流プログラム



派遣総数：209名
受入総数：144名



2021年度 on lineで実施
2022年度 派遣9名、受入5名 (予定)





特色ある教育カリキュラム 全国有数の充実した臨床実習



岡山大学歯学部^①の教育戦略^② 診療参加型^③ —在宅歯科診療教育—^④ 臨床実習^⑤



専門家による講義^②



PBL(グループ自習)^②



シミュレーション教育^②



学生派遣^⑤



在宅歯科診療の経験が豊富な歯科医療機関(臨床教授・臨床准教授・臨床講師)^③

任命^③



岡山大学歯学部^①



振り返り(報告会)^②



在宅患者歯科診療^③
要介護者の歯科治療^③
および口腔ケア^③

課題解決型高度医療人材養成プログラム「健康長寿社会を担う歯科医学教育改革」
—岡山大学歯学部を中心にコンソーシアムを形成—





地域歯科医療機関との連携した 地域基盤型臨床医療教育モデル



岡山大学歯学部

学生派遣

協定

20機関



開業歯科医院
(臨床講師)



病院歯科(臨床講師)

学生を同伴

診療参加型臨床実習



在宅患者歯科診療



要介護者のリハビリテーション

学生の感想

- 在宅診療を見学させていただき**多職種連携**の重要性を理解しました。
- 実際に義歯の調整などもさせていただき、限られた材料でできる限りの治療を行えるだけの**知識、経験**が必要とされることを強く感じました。
- 訪問歯科診療は歯科医院と**地域との信頼性**がとても重要だと感じた。
- 歯科医療従事者は患者の治療や口腔衛生指導のみならず、**家族や他の医療介護従事者に対し、口腔に関する啓発**を行うことが重要であることを今回の見学を通して学ぶことができた。

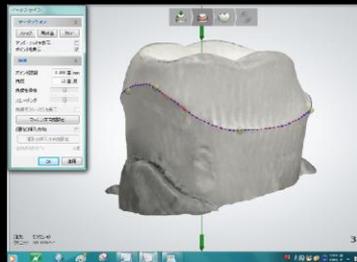


インプラント再生補綴学学生実習風景

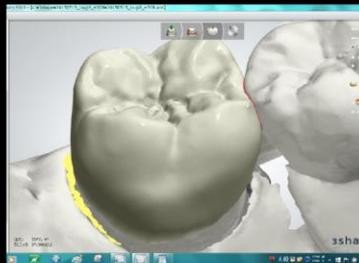
現行の一般的なCAD/CAM実習



模型のスキヤニング



フィニッシュラインの設定 (CADソフト)



デジタルワックスアップ

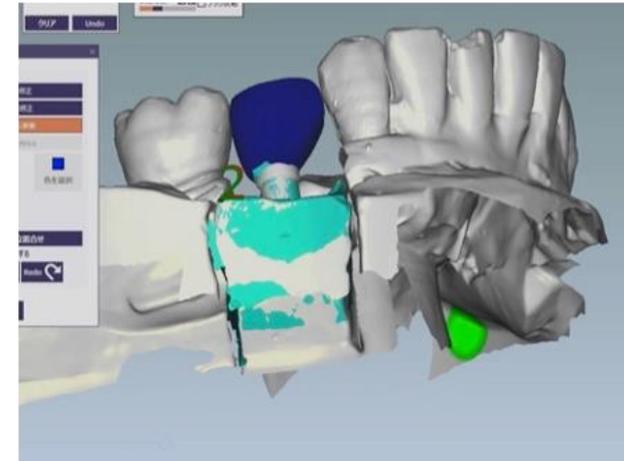
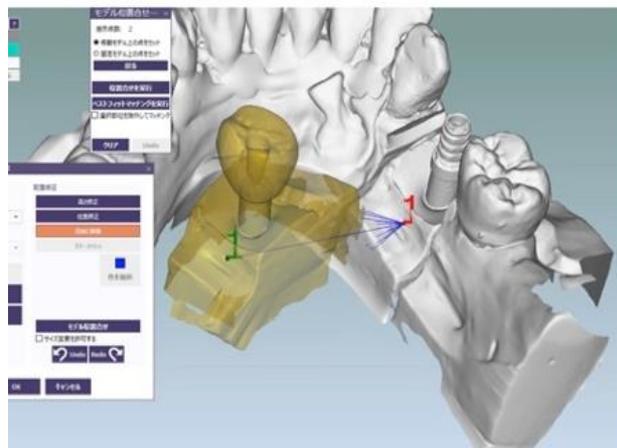


CAM加工

汎用の3D CG+CAD ソフトウェア 学生実習に利用可能



デジタル技術と口腔インプラントによる咬合再建手技実習



- ・オンラインでの対応可能
- ・学生の成果物をデジタルデータにすることで採点が明確となる
- ・見本との比較が容易
- ・他の教員の授業改善の参考となる





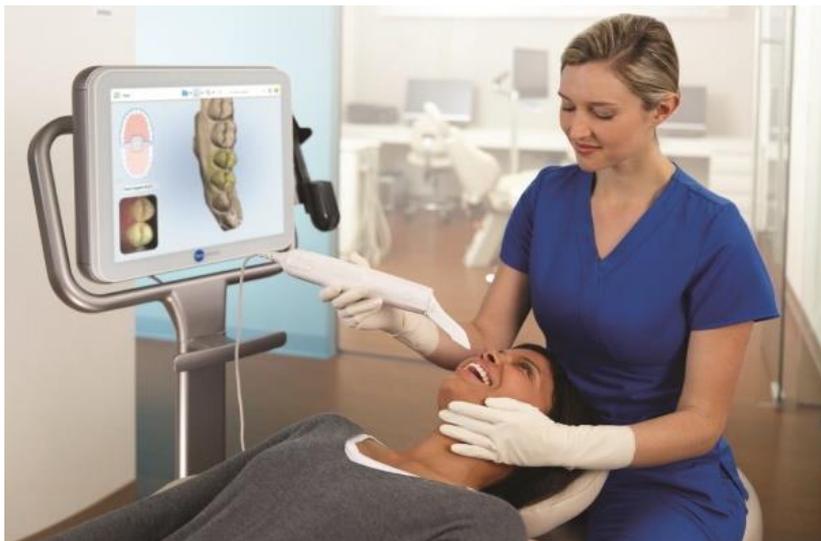
新たな手法の教育への導入



岡山大学
OKAYAMA UNIV.

ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業
(令和4年度 文科省 補正予算 18,820千円)

デジタル歯学教育部会の発足

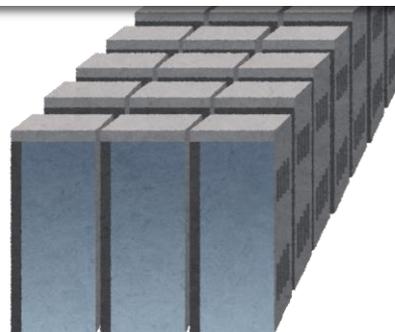


口腔内オーラルスキャナー

歯科患者シミュレーターシステム

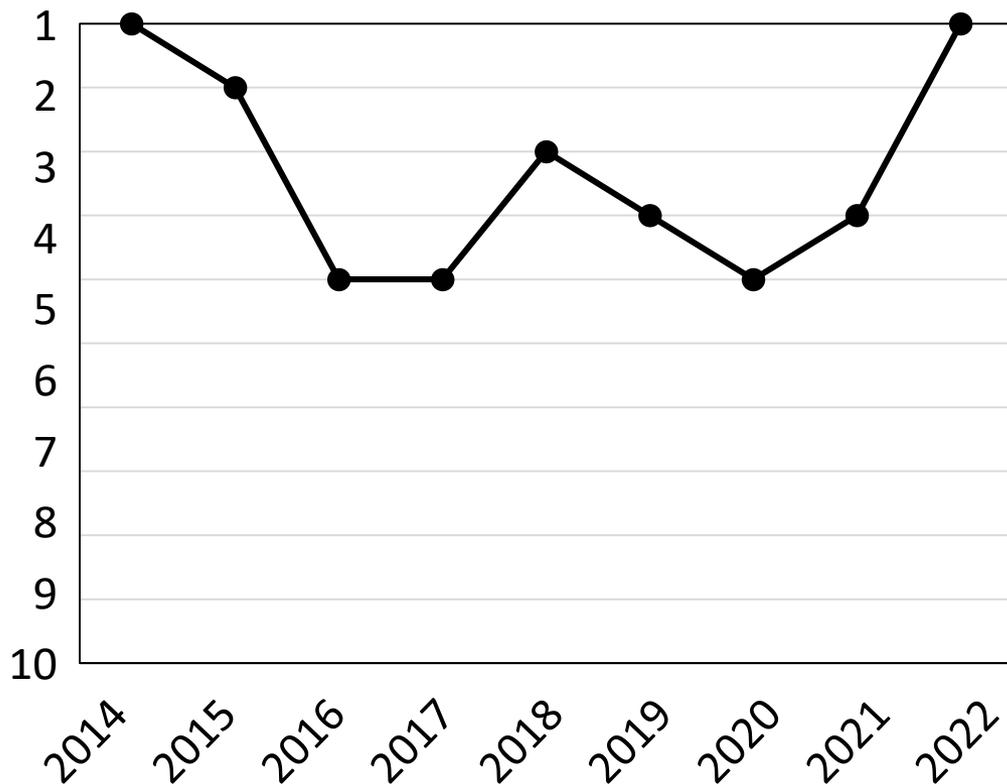


教育用サーバーシステム





歯科医師国家試験の合格率 (全国国公立大学での順位)



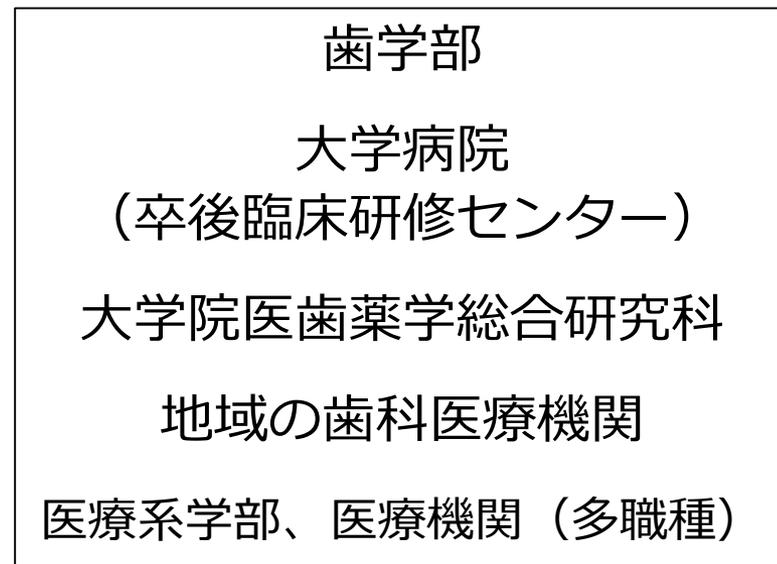
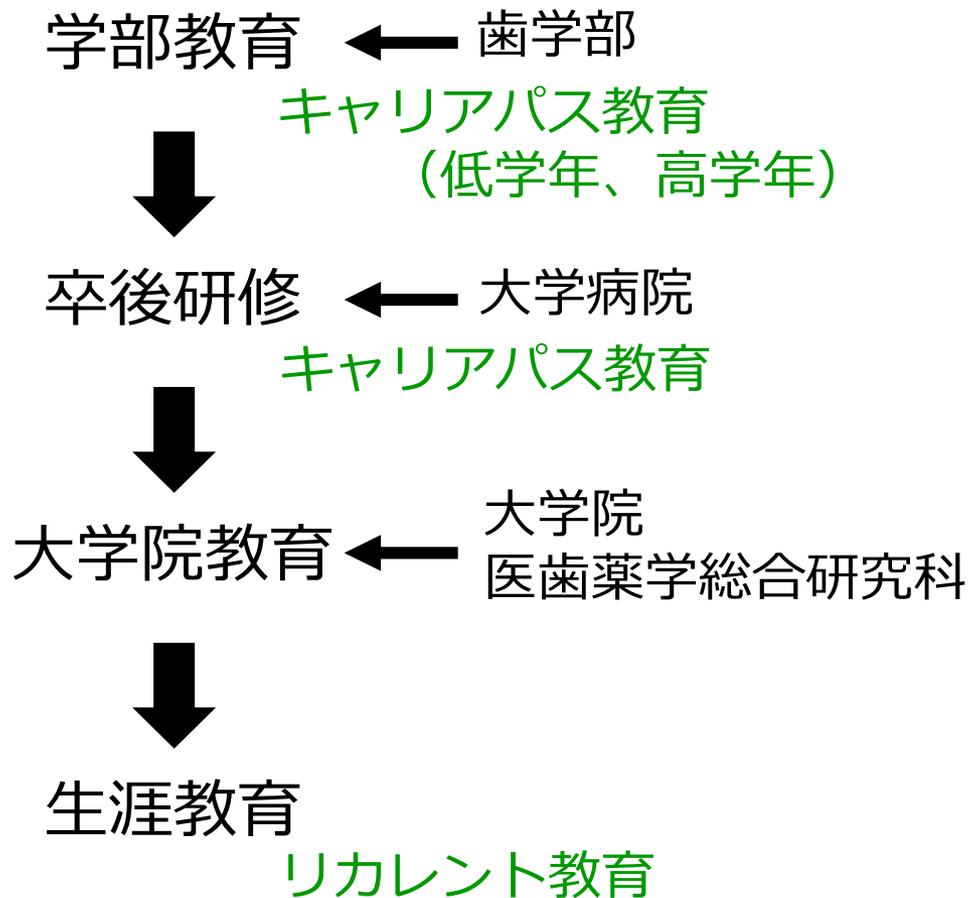
2022年

| | 総数 | 新卒(%) |
|-------|------|-------|
| 岡山大学 | 81.0 | 91.2 |
| 国公立大学 | 71.7 | 81.0 |





シームレスな教育システムの構築



さらに連携した教育システムの構築





大学院医歯薬学総合研究科の改組



令和5年4月スタート

学修者主体の
学位プログラム

医学学位プログラム

歯学学位プログラム

薬学学位プログラム

歯学学位プログラム

- ・ 高度臨床専門医の養成を主軸に
- ・ 臨床現場でのプラクティカム

選択プログラム：

ボーダレス歯学研究者養成プログラム

- ・ ボーダレスに活躍できる教育者・研究者
- ・ 先進的歯科医療技術の開発・応用を担う先端医療人

歯学系 令和4年度4月入学 入学者39名（定員32名）



履修モデル：歯学学位プログラム

学生の経歴：

歯学部卒業・歯科医師国家試験合格、臨床研修歯科医として大学病院に勤務中。

動機：高度歯科臨床専門医になりたい。知識、臨床技能や態度を身に付けて、臨床エビデンスを創り、使うことができる歯科医師になりたい。

入学

必修科目

選択必修科目

学位：博士(歯学)

学位論文題目：要介護高齢者の腸内細菌叢と低体重および生命予後との関係

修了後の進路：出身分野の医員を経て、米国大学にポスドクとして留学。大学教員として帰国。

修了

| 一般入試 | 1年次 | | 2年次 | | 3年次 | | 4年次 | |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|------|------|-----------------------------------------------------|-----------|---------|--------|
| | 【前期】 | 【後期】 | 【前期】 | 【後期】 | 【前期】 | 【後期】 | 【前期】 | 【後期】 |
| 専攻共通科目 (高度レベル アーツ科目) | 研究方法論基礎 (2単位) | | | | ← 学生は、研究指導教員・副指導教員と相談し ← 学修とキャリア形成に必要な講義を選択履修する。 | | | |
| | 研究方法論応用 (2単位) | | | | | | | |
| 専攻共通科目 (専門基礎科目) | 医療データサイエンス (2単位) | ← 学生は、研究指導教員・副指導教員と相談し 学修とキャリア形成に必要な科目を選択履修する。 | | | | | | |
| 専門科目 | 臨床研究デザインワークショップ (2単位) | | | | | | | |
| | 歯科臨床専門医プラクティカムA (実習先：歯科・口腔インプラント科部門 [高度補綴治療学]) (2単位) | | | | | | | |
| | 歯科臨床専門医プラクティカムB (実習先：歯科・口腔インプラント科部門 [口腔リハビリテーション学]) (2単位) | | | | | | | |
| リサーチワーク | インプラント再生補綴学実習 (8単位) (主科目:インプラント再生補綴学) | | | | | | | |
| | インプラント再生補綴学演習 (4単位) (主科目:インプラント再生補綴学) | | | | | | | |
| | 医歯薬学プレゼンテーション・プラクティス (2単位) (副科目:口腔微生物学) | | | | | | | |
| 審査 | 1~2年次は歯科臨床専門医プラクティカム、3~4年次はリサーチワークに注力する。 | | | | 課題研究 (4単位) | | | 30単位取得 |
| | | | | | 研究基礎力審査 | 学位論文執筆・投稿 | 予備審査本審査 | |

人材養成目標：歯学における幅広い学識と高度な研究能力を有し、地域医療から高度先進医療までを担う高度専門医療人、歯科医学・歯科医療に関する確かな教育研究能力を備えた大学教員、創造性豊かで優れた研究・開発能力を持ち学際的・国際的に活躍できる歯学・歯科医療分野の研究者などを養成する。





新たな教育・研究の場の創出

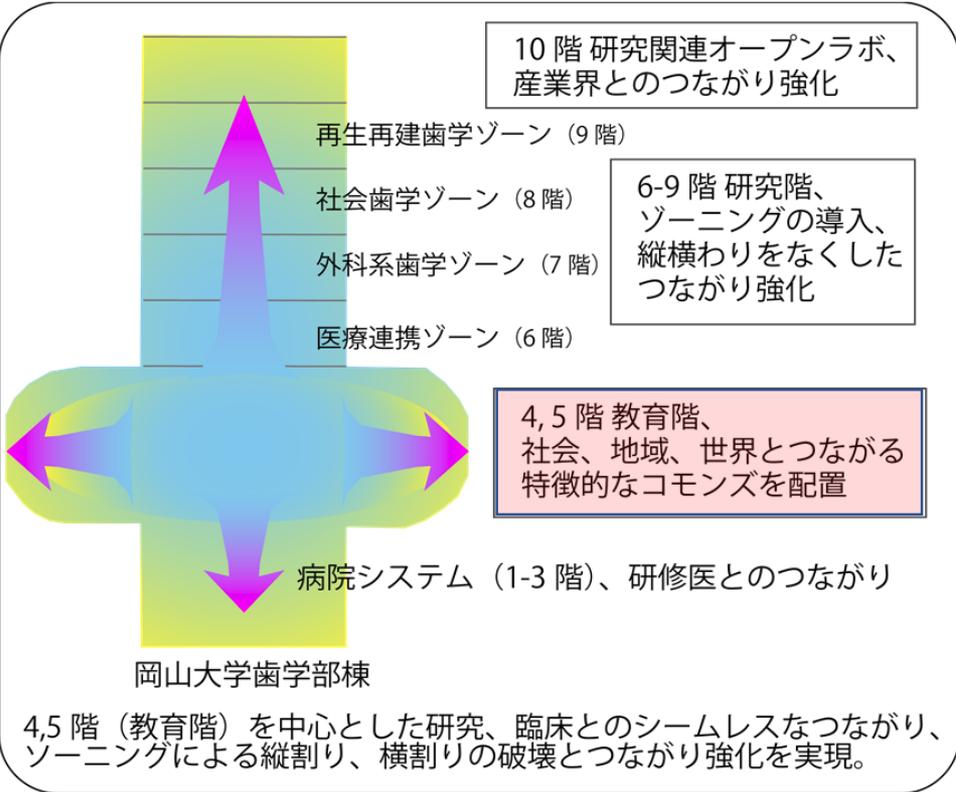


歯学部棟の機能改修

1期：令和2年4月～令和4年3月

2期：令和4年4月～令和6年3月

病院：令和2年4月～令和4年8月



＊歯学部発信の医師主導治験

新着ニュース

窪木教授（歯）がAMED「令和3年度臨床研究・治験推進研究事業」に採択

2021年03月11日

本学大学院医歯薬学総合研究科（歯学系）インプラント再生補綴学分野の窪木拓男教授が3月8日、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の「令和3年度臨床研究・治験推進研究事業」（一次公募）に採択されました。

同事業は、我が国で生み出された基礎研究の成果を薬事承認に繋げ、革新的な医薬品・医療機器を創出することなどを目指して、基礎研究の成果を治験などに適切に橋渡しするための非臨床試験や、科学性及び倫理性が十分に担保され得る質の高い臨床研究などを推進します。さらに、我が国の臨床研究や治験の更なる活性化を目的とした研究を推進する事業です。

窪木教授は、既に作成済みのプロトコル（またはプロトコル骨子）に基づいて実施する医薬品に関する臨床研究・医師主導治験の推進の枠において、「大腸菌発現系由来rhBMP-2含有β-TCP製人工骨を用いた顎骨再生療法」という研究開発課題で採択されました。本研究課題は「我々の体が持つBMP-2という遺伝子を使って、大腸菌に骨を作る力のある薬を代わりに作らせ、それを用いて失われたあごの骨を再生し、インプラント治療を可能とすること」を目指します。

今回の採択を受けて、窪木教授は「バイオテクノロジーで、あごの骨を失い困っておられる方々の力になれる時が来ました。岡山大学が世界で初めて、この目的で患者様に貢献できることをうれしく思います」とコメ

「バイオテクノロジーで、あごの骨を失い困っておられる方々の力になれる時が来ました。岡山大学が世界で初めて、この目的で患者様に貢献できることをうれしく思います」



令和3年度臨床研究・治験推進研究事業に採択された窪木教授



歯科系の臨床研究

＊歯学部発信の医師主導治験



LANGUAGE ENGLISH CHINESE

お問い合わせ

交通アクセス

検索...

受験生の方

在学生・保護者の方

卒業生の方

企業・研究者の方

社会人・地域の方

岡山大学について

学部・大学院・病院等

教育・学生生活・就職

研究・産学連携

社会連携

国際交流

入試

ホーム

NEWS & RELEASE

岡山大学病院で新しい歯科局所麻酔剤の医師主導治験を開始

プレスリリース

岡山大学病院で新しい歯科局所麻酔剤の医師主導治験を開始

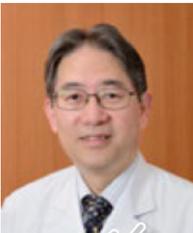
2021年05月27日

◆発表のポイント

- 岡山大学病院が主管し、全国10施設で新しい歯科局所麻酔剤の医師主導治験が始まります。
- この治験が順調に進み、新薬として承認されると、日本での新しい歯科局所麻酔剤の誕生は約20年ぶりになります。
- 痛みのない歯科治療のための麻酔薬として、体に蓄積しにくく、高い安全性が期待されます。

◆研究者からのひとこと

日本で新しい薬を認めてもらうには、「治験」という試験（臨床研究）が必要です。企業が主体で行ういわゆる「企業治験」はよくされていますが、この薬は「医師主導治験」として私が一から始めました。ここまで約8年、山あり谷ありでしたが、岡山大学病院 新医療研究開発センターの方々、製薬企業の担当者の方々など、いろんな方々に助けてもらってやっとここまでできました。日本の医薬品の承認は慎重で、しっかりされていますので、この薬が承認されたら、質の高い新薬として、国民の健康に貢献できると思います。



宮脇卓也教授

歯科系の臨床研究

臨床研究中核病院としての岡山大学



医学研究

臨床研究

特定臨床研究※

治験

【臨床研究】

病気の予防、診断、治療法の確立等のために人を対象として行う研究

臨床研究法の対象

【特定臨床研究】

臨床研究のうち

- ・ 製薬企業から資金提供を受けるもの
 - ・ 未承認あるいは適応外の医薬品等を使うもの
- のいずれかに該当する研究

※上記以外の臨床研究についても法の対象となる場合があります。

【治験】

国の承認を得ることを目的に行われる臨床試験

(AMED HPより)





科研費件数ランキング、歯学系 (2018-2021年、新規+継続)

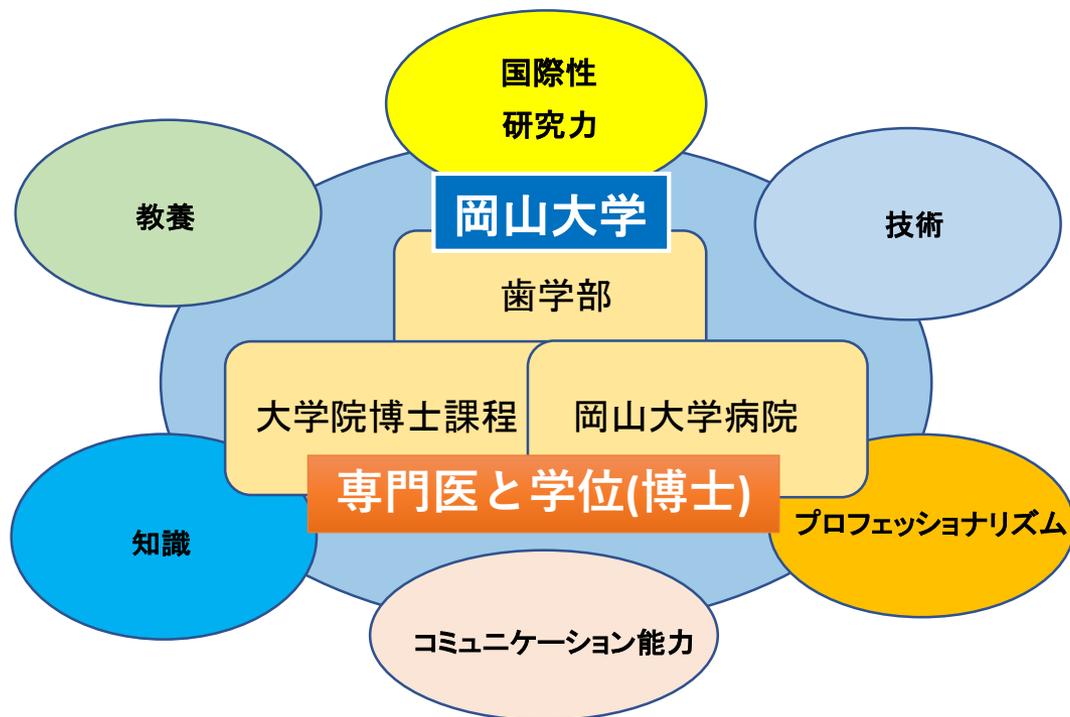


| 順位 | 大学 | 件数 (新規+継続) | 配分額 (新規+継続) |
|----|----------|---------------|----------------|
| 1 | 東京医科歯科大学 | 472 | 854,410,000 |
| 2 | 大阪大学 | 427 | 1,092,300,000 |
| 3 | 東北大学 | 393 | 768,460,000 |
| 4 | 岡山大学 | 355 | 734,290,000 |
| 5 | 新潟大学 | 343 | 738,230,000 |
| 6 | 九州大学 | 325 | 722,700,000 |
| 7 | 広島大学 | 324 | 571,670,000 |
| 8 | 長崎大学 | 257 | 483,700,000 |
| 9 | 昭和大学 | 251 | 460,720,000 |
| 10 | 日本大学 | 246 | 359,840,000 |





より良い歯学教育の実践を目指して



歯学部国際ランキング(2021年)
国内歯学部・歯科大学 第4位

歯科医師国家試験(2022年)
国立大学 第1位
(対出願者数 全国歯学部・歯科大学 第1位)

科研費件数ランキング(2018-2021年)
歯学系 全国4位





2022年度 岡山大学歯学部オープンキャンパス



岡山大学
OKAYAMA UNIV.

ありがとうございました

歯学部国際ランキング(2021年)
国内歯学部・歯科大学 第4位

歯科医師国家試験(2022年)
国立大学 第1位
(対出願者数 全国歯学部・歯科大学 第1位)

科研費件数ランキング(2018-2021年)
歯学系 全国4位

